

評価の観点と評価規準 4年上

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
わくわく算数学習	A	算数の学習の仕方を深く理解し、手際よく整理することができる。	図、式、ことばなどを関連づけて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	算数の学習の仕方に関心を持ち、進んで学習の仕方を学ぼうとしている。	
	B	算数の学習の仕方を理解し、整理することができる。	図、式、ことばなどを関連づけて考えたり説明したりしている。	算数の学習の仕方に関心を持ち、学習の仕方を学ぼうとしている。	
1 角とその大きさ	A	回転角の意味、角度の単位など角の大きさについて深く理解し、角の測定や作図、および角度のたし算・ひき算が手際よくできる。	分度器を使った角の測り方や作図の仕方を考え、その特徴に触れながら説明している。	角の大きさに関心を持ち、進んで身のまわりの角の大きさを測ろうとしている。	
	B	回転角の意味、角度の単位など角の大きさについて理解し、角の測定や作図、及び角度のたし算・ひき算ができる。	分度器を使った角の測り方や作図の仕方を考えたり説明したりしている。	角の大きさに関心を持ち、身のまわりの角の大きさを知ろうとしている。	
2 折れ線グラフ	①変わり方を表すグラフ	A	折れ線グラフは、変化の特徴を表していることを深く理解し、それを確実によむことができる。	線の傾きに注目して折れ線グラフを考察し、その特徴に触れながら説明している。	折れ線グラフに関心を持ち、進んで折れ線グラフから特徴をよみとろうとしている。
		B	折れ線グラフは、変化の特徴を表していることを理解し、よむことができる。	線の傾きに注目して折れ線グラフを考察したり説明したりしている。	折れ線グラフに関心を持ち、折れ線グラフから特徴をよみとろうとしている。
	②折れ線グラフのかき方	A	折れ線グラフの使い方や途中を省くときのかき方について深く理解し、手際よく折れ線グラフをかくことができる。	変化の様子がわかりやすいかどうかに着目して折れ線グラフのかき方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで折れ線グラフに表したり、身のまわりから折れ線グラフをみつけようとしたりする。
		B	折れ線グラフの使い方や途中を省くときのかき方を理解し、折れ線グラフをかくことができる。	変化の様子がわかりやすいかどうかに着目して折れ線グラフのかき方を考えたり説明したりしている。	折れ線グラフに表したり、身のまわりから折れ線グラフをみつけようとしたりする。
	③2つのことがらを表すグラフ	A	2つのことがらが表されたグラフについて深く理解し、手際よくそれらの関係をよみとることができる。	2つのグラフを関連づけて、どんなことがわかるかを考え、その特徴に触れながら説明している。	グラフを見て気がついたことを、進んで話しあおうとしている。
		B	2つのことがらが表されたグラフについて理解し、それらの関係をよみとることができる。	2つのグラフを関連づけて、どんなことがわかるかを考えたり説明したりしている。	グラフを見て気がついたことを話しあおうとしている。
3 1けたでわるわり算の筆算	①(2けた)÷(1けた)の筆算	A	(2位数)÷(1位数)の筆算の仕方や答えの確かめ方を深く理解し、手際よく筆算で計算できる。	具体的な操作と結びつけながら筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	わり算の筆算に関心を持ち、(2位数)÷(1位数)の筆算の仕方を進んで考えようとしている。
		B	(2位数)÷(1位数)の筆算の仕方や答えの確かめ方を理解し、筆算で計算できる。	具体的な操作と結びつけながら筆算の仕方を考えたり説明したりしている。	わり算の筆算に関心を持ち、(2位数)÷(1位数)の筆算の仕方を考えようとしている。
	②(3けた)÷(1けた)の筆算	A	(3位数)÷(1位数)の筆算の仕方を深く理解し、手際よく筆算で計算できる。	(2位数)÷(1位数)と同じように(3位数)÷(1位数)の筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	(3位数)÷(1位数)の筆算に関心を持ち、進んで筆算でしようとしている。
		B	(3位数)÷(1位数)の筆算の仕方を理解し、筆算で計算できる。	(2位数)÷(1位数)と同じように(3位数)÷(1位数)の筆算の仕方を考えたり説明したりしている。	(3位数)÷(1位数)の筆算に関心を持ち、筆算でしようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	③暗算	A	(2位数)÷(1位数)で商が2位数になる暗算の仕方を深く理解し、手際よく暗算で計算できる。	乗法九九を使ってわり算の暗算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	簡単なわり算は、進んで暗算で計算しようとしている。
		B	(2位数)÷(1位数)で商が2位数になる暗算の仕方を理解し、暗算で計算できる。	乗法九九を使ってわり算の暗算の仕方を考えたり説明したりしている。	簡単なわり算は、暗算で計算しようとしている。
4 一億をこえる数	①億と兆	A	1億を超える大きな数のよみ方、表し方を深く理解し、1億を超える大きな数を手際よく、よんだり、かいたりすることができる。	十進位取り記数法に基づいて、1億を超える数の仕組みや表し方について考察し、そのよさや特徴に触れながら説明している。	1億を超える数に関心をもち、進んで数の仕組みや表し方について調べようとしている。
		B	1億を超える大きな数のよみ方、表し方を理解し、1億を超える大きな数をよんだり、かいたりすることができる。	十進位取り記数法に基づいて、1億を超える数の仕組みや表し方について考察したり説明したりしている。	1億を超える数に関心をもち、数の仕組みや表し方について調べようとしている。
	②大きな数の計算	A	大きな数の計算の仕方を深く理解し、手際よく大きな数の計算ができる。	既習の計算をもとに大きな数の計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	大きな数の計算に関心をもち、進んで既習の計算を使って計算しようとしている。
		B	大きな数の計算の仕方を理解し、大きな数の計算ができる。	既習の計算をもとに大きな数の計算の仕方を考えたり説明したりしている。	大きな数の計算に関心をもち、既習の計算を使って計算しようとしている。
5 垂直・平行と四角形	①垂直と平行	A	垂直や平行の意味を確実に理解し、垂直や平行な直線を手際よくみつけることができる。	直線の交わり方に着目して垂直や平行になっているかどうかを適切に判断し、その特徴に触れながら説明している。	直線の交わり方に関心をもち、進んで垂直や平行な直線について調べたり見つけようとしていたりしている。
		B	垂直や平行の意味を理解し、垂直や平行な直線を見つめることができる。	直線の交わり方に着目して垂直や平行になっているかどうかを判断したり説明したりしている。	直線の交わり方に関心をもち、垂直や平行な直線について調べたり見つけようとしていたりしている。
	②垂直や平行な直線のかき方	A	垂直や平行な直線のかき方を深く理解し、三角定規や方眼紙を使って手際よく垂直や平行な直線をかきことができる。	垂直や平行の意味をもとに垂直や平行な直線のかき方を考え、その特徴に触れながら説明している。	垂直や平行な直線に関心をもち、進んでかき方を考えようとしている。
		B	垂直や平行な直線のかき方を理解し、三角定規や方眼紙を使って垂直や平行な直線をかきことができる。	垂直や平行の意味をもとに垂直や平行な直線のかき方を考えたり説明したりしている。	垂直や平行な直線に関心をもち、かき方を考えようとしている。
	③四角形	A	台形、平行四辺形、ひし形の意味やそれらの性質を深く理解し、それらを手際よく弁別したり作図したりできる。	辺の平行に着目して台形、平行四辺形、ひし形などの四角形について考察し、その特徴に触れながら説明している。	台形、平行四辺形、ひし形などの四角形に関心をもち、進んで調べようとしている。
		B	台形、平行四辺形、ひし形の意味やそれらの性質を理解し、台形、平行四辺形、ひし形を弁別したり作図したりできる。	辺の平行に着目して台形、平行四辺形、ひし形などの四角形について考察したり説明したりしている。	台形、平行四辺形、ひし形などの四角形に関心をもち、調べようとしている。
6 小数	①小数の表し方	A	小数第3位までの小数の表し方を理解し、いろいろな数量を手際よく表すことができる。	0.1の10等分を単位としてそのいくつ分かで表す表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	0.1Lで測ったときのあまりの表し方を進んで調べようとしている。
		B	小数第3位までの小数の表し方を理解し、いろいろな数量を表すことができる。	0.1の10等分を単位としてそのいくつ分かで表す表し方を考えたり説明したりしている。	0.1Lで測ったときのあまりの表し方を調べようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	②小数のしくみ	A	小数の構成や仕組みを深く理解し、小数を10倍や100倍した数、10倍や100でわった数を手際よく求めることができる。	小数の構成や仕組みについて考察し、整数と同じように十進位取り記数法に従っていることに触れながら説明している。	小数の仕組みに関心を持ち、整数の仕組みと関連づけて調べようとしている。
		B	小数の構成や仕組みを理解し、小数を10倍や100倍した数、10や100でわった数を求めることができる。	小数の構成や仕組みについて考察したり説明したりしている。	小数の仕組みに関心を持ち、調べようとしている。
	③小数のたし算・ひき算	A	小数のたし算・ひき算の意味や計算の仕方を深く理解し、手際よく小数のたし算・ひき算ができる。	整数の場合をもとに小数のたし算・ひき算の仕方を考え、0.01のいくつ分や位ごとに分けて考えるよさや特徴に触れながら説明している。	小数のたし算・ひき算に関心を持ち、進んで計算しようとしている。
		B	小数のたし算・ひき算の意味や計算の仕方を理解し、小数のたし算・ひき算ができる。	整数の場合をもとに小数のたし算・ひき算の仕方を考えたり説明したりしている。	小数のたし算・ひき算に関心を持ち、計算しようとしている。
学 わくわく算数ひろば	●算数ラボ	A	観察してわかったことをもとに、ルーローの三角形をつくる方法を深く理解し、手際よく作図できる。	ルーローの三角形がどこで測っても幅が等しくなる根拠を考え、その特徴に触れながら説明している。	図形の見方・考え方を働かせて、進んでどのような形かを観察しようとしている。
		B	観察してわかったことをもとに、ルーローの三角形をつくる方法を理解し、作図できる。	ルーローの三角形がどこで測っても幅が等しくなる根拠を考えたり説明したりしている。	図形の見方・考え方を働かせて、どのような形かを観察しようとしている。
	●算数の自由研究	A	「ふしぎな輪」づくりを通して、算数の自由研究の仕方を深く理解し、いろいろな場合をつくって調べることができる。	輪の大きさやつなぎ方を変えるとどんな形ができるかを筋道立てて考え、その特徴に触れながら説明している。	「ふしぎな輪」づくりに意欲的に取り組み、算数の自由研究をしようとする。
		B	「ふしぎな輪」づくりを通して、算数の自由研究の仕方を理解し、教科書にある場合をつくって調べることができる。	輪の大きさやつなぎ方を変えるとどんな形ができるかを考えたり説明したりしている。	「ふしぎな輪」づくりに取り組み、算数の自由研究をしようとする。
7 2けたでわるわり算 の筆算	①何十でわるわり算	A	何十でわるわり算の意味や計算の仕方を深く理解し、手際よく計算できる。	10を単位にして既習の計算に帰着させて計算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	何十でわるわり算に関心を持ち、進んで計算しようとしている。
		B	何十でわるわり算の意味や計算の仕方を理解し、計算ができる。	10を単位にして既習の計算に帰着させて、計算の仕方を考えたり説明したりしている。	何十でわるわり算に関心を持ち、計算しようとしている。
	②商が1けたになる筆算	A	2位数でわるわり算で、商が1桁になる筆算の仕方を深く理解し、手際よく筆算ができる。	既習の1桁でわる筆算と同じように筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	進んで、2桁でわる筆算の仕方を考えようとしている。
		B	2位数でわるわり算で、商が1桁になる筆算の仕方を理解し、筆算ができる。	既習の1桁でわる筆算と同じように筆算の仕方を考えたり説明したりしている。	2桁でわる筆算の仕方を考えようとしている。
	③商が2けた、3けたになる筆算	A	2位数や3位数でわるわり算で、商が2桁や3桁になる筆算の仕方を深く理解し、手際よく筆算ができる。	商が1桁になるわり算に基づいて筆算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	商がどの位から立つかを見当づけ、進んで筆算をしようとしている。
		B	2位数や3位数でわるわり算で、商が2桁や3桁になる筆算の仕方を理解し、筆算ができる。	商が1桁になるわり算に基づいて筆算の仕方を考えたり説明したりしている。	商がどの位から立つかを見当づけ、筆算をしようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	④わり算のせいしつ	A	除数と被除数に同じ数をかけてもわっても商は変わらないというわり算の性質を深く理解し、それを使って大きな数のわり算の答えを手際よく求めることができる。	わり算の性質を使って、大きな数のわり算の仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	わり算の性質に関心を持ち、進んで計算に活用しようとしている。
		B	除数と被除数に同じ数をかけてもわっても商は変わらないというわり算の性質を理解し、それを使って大きな数のわり算の答えを求めることができる。	わり算の性質を使って、大きな数のわり算を考えたり説明したりしている。	わり算の性質に関心を持ち、活用しようとしている。
8 割合	①割合	A	割合の意味を理解し、割合を使って数量の関係を手際よく比較することができる。	数量の関係の比べ方について考察し、割合の特徴に触れながら説明している。	数量の関係を比べるときに、進んで割合を調べて比較しようとしている。
		B	割合の意味を理解し、割合を使って数量の関係を比較することができる。	数量の関係の比べ方について考察したり説明したりしている。	数量の関係を比べるときに、割合を調べようとしている。
	②何倍になるかを考えて	A	何倍になるかをまとめて考える考え方を深く理解し、手際よく数量を求めることができる。	「□の a 倍の b 倍が c 」という数量の関係が「□の $(a \times b)$ 倍が c 」という関係になることに気づき、その特徴に触れながら説明している。	2通りの方法を比べ、進んでそれぞれの違いやよさを考えようとしている。
		B	何倍になるかをまとめて考える考え方を理解し、数量を求めることができる。	「□の a 倍の b 倍が c 」という数量の関係が「□の $(a \times b)$ 倍が c 」という関係になることを考えたり説明したりしている。	2通りの方法があることを知り、それぞれの方法で数量を求めようとしている。
9 式と計算の順じよ	①式とその計算の順じよ	A	()の意味や四則の混じった計算の順序について深く理解し、計算の順序を考えて手際よく計算することができる。	()を使って1つの式に表すことや四則混合の計算の順序について考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	式のきまりや計算の順序について進んで調べようとしている。
		B	()の意味や四則の混じった計算の順序について理解し、計算の順序を考えて計算することができる。	()を使って1つの式に表すことや四則混合の計算の順序について考えたり説明したりしている。	式のきまりや計算の順序について調べようとしている。
	②計算のきまり	A	交換法則、結合法則、分配法則等の計算のきまりを深く理解し、それらを用いて手際よく計算をすることができる。	計算のきまりを使って、計算の仕方を工夫して考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	計算のきまりに関心を持ち、進んでいろいろな計算をしようとしている。
		B	交換法則、結合法則、分配法則等の計算のきまりを理解し、それらを用いて計算をすることができる。	計算のきまりを使って、計算の仕方を工夫して考えたり説明したりしている。	計算のきまりに関心を持ち、いろいろな計算をしようとしている。
	③式のよみ方	A	式のよみ方を深く理解し、式の表す意味を簡潔に図で表すことができる。	式の表す意味を図と結びつけて考え、その特徴に触れながら説明している。	式の表す意味に関心を持ち、進んで図と結びつけて説明しようとしている。
		B	式のよみ方を理解し、式の表す意味を図で表すことができる。	式の表す意味を、図と結びつけて考えたり説明したりしている。	式の表す意味に関心を持ち、図と結びつけて考えようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準		
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
④計算の間の関係	A	加法と減法及び乗法と除法が逆演算関係にあることを深く理解し、□にあてはまる数を、手際よくみつけることができる。	加法と減法及び乗法と除法が逆演算関係にあることに気づき、□にあてはまる数がどんな計算で求められるかを考え、その特徴に触れながら説明している。	計算の間の関係に関心を持ち、進んでそれらの相互の関係を調べようとしている。
	B	加法と減法及び乗法と除法が逆演算関係にあることを理解し、□にあてはまる数をみつけることができる。	加法と減法及び乗法と除法が逆演算関係にあることに気づき、□にあてはまる数がどんな計算で求められるかを考えたり説明したりしている。	計算の間の関係に関心を持ち、それらの相互の関係を調べようとしている。
○そろばん	A	そろばんを使った小数のたし算やひき算の仕方を深く理解し、そろばんを用いて小数のたし算やひき算が手際よくできる。	そろばんでの小数の表し方をもとに、整数と同じように計算の仕方を考え、その特徴に触れながら説明している。	進んでそろばんを使って小数を表したり、小数のたし算やひき算をししようとしている。
	B	そろばんを使った小数のたし算やひき算の仕方を理解し、そろばんを用いて小数のたし算やひき算ができる。	そろばんでの小数の表し方をもとに、整数と同じように計算の仕方を考えたり説明したりしている。	そろばんを使って小数を表したり、小数のたし算やひき算をししようとしている。

評価の観点と評価規準 4年下

単元	小単元	観点別学習状況の評価規準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
10 面積	①面積	A	長方形や正方形の面積の求め方を深く理解し、公式を使って長方形や正方形の面積を手際よく求めることができる。	普遍単位 cm^2 を使った面積の表し方を考え、そのよさに触れながら説明している。	長方形や正方形の面積に関心をもち、面積の求め方を考え、公式をつくらうとしている。
		B	長方形や正方形の面積の求め方を理解し、公式を使って長方形や正方形の面積を求めることができる。	普遍単位 cm^2 を使った面積の表し方を考えたり説明したりしている。	長方形や正方形の面積に関心をもち、面積の求め方を考えようとしている。
	②面積の求め方のくふう	A	長方形や正方形の面積の公式の活用の仕方を深く理解し、手際よくL字型などの図形の面積を求めることができる。	L字形の面積を既習の形に帰着させて求める仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	面積の求め方をいろいろと工夫して求めようとしている。
		B	長方形や正方形の面積の公式の活用の仕方を理解し、L字型などの図形の面積を求めることができる。	L字形の面積を既習の形に帰着させて求める仕方を考えたり説明したりしている。	面積の求め方を工夫して求めようとしている。
	③大きな面積	A	大きな長方形や正方形の面積の求め方を深く理解し、手際よく面積を求めることができる。	普遍単位 m^2 や km^2 を使った面積の表し方を考え、そのよさに触れながら説明している。	大きな面積に関心をもち、進んで調べようとしている。
		B	大きな長方形や正方形の面積の求め方を理解し、実際に求めることができる。	普遍単位 m^2 や km^2 を使った体積の表し方を考えたり説明したりしている。	大きな面積に関心をもち、調べようとしている。
	④面積の単位の関係	A	面積の単位 a, ha について理解し、それらで表された面積を手際よく m^2 の単位で表すことができる。	長さの単位の関係をもとに、面積の単位の関係を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	面積の単位の関係について、進んで調べようとしている。
		B	面積の単位 a, ha について理解し、それらで表された面積を m^2 の単位で表すことができる。	長さの単位の関係をもとに、面積の単位の関係を考えたり説明したりしている。	面積の単位の関係について、調べようとしている。
11 がい数とその計算	①がい数の表し方	A	概数の意味や表し方、概数の範囲について深く理解し、目的に応じて、適切な概数を使って手際よく表すことができる。	目的に応じた適切な概数の使い方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	およその数に関心をもち、進んで表し方や使い方を調べようとしている。
		B	概数の意味や表し方、概数の範囲について理解し、目的に応じて、適切な概数を使って表すことができる。	目的に応じた適切な概数の使い方を考えたり説明したりしている。	およその数に関心をもち、表し方や使い方を調べようとしている。
	②がい数の計算	A	概算の意味とその仕方を深く理解し、手際よくおおよその答えを見積もることができる。	目的に応じた概数を使った計算の仕方について考察し、そのよさや特徴に触れながら説明している。	概数を使った計算に関心をもち、進んで概算の仕方を身につけようとしている。
		B	概算の意味とその仕方を理解し、おおよその答えを見積もることができる。	目的に応じた概数を使った計算の仕方について考察したり説明したりしている。	概数を使った計算に関心をもち、概算で答えを求めようとしている。
思 図 を 使 っ て 考 え よ う	A	順にもどして解く思考法を深く理解し、問題の数量の関係を時系列に沿って図に整理し、手際よくもとの数を求めることができる。	問題の数量の関係を時系列に沿って図に整理して順にもどして考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	順にもどして考えるよさに気づき、進んで活用しようとしている。	
		B	順にもどして解く思考法を理解し、問題の数量の関係を時系列に沿って図に整理し、もとの数を求めることができる。	問題の数量の関係を時系列に沿って図に整理して順にもどして考えたり、解決の仕方をもとに説明したりしている。	順にもどして考えるよさに気づき、活用しようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
12 小数のかけ算やわり算	①小数のかけ算	A	(小数)×(整数)の計算の意味や仕方を深く理解し、手際よく(小数)×(整数)の計算ができる。	(小数)×(整数)の仕方を0.1がいくつとみて整数のかけ算と同じように考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	小数のかけ算に関心を持ち、進んで小数のかけ算の仕方を考えようとしている。
		B	(小数)×(整数)の計算の意味や仕方を理解し、(小数)×(整数)の計算ができる。	(小数)×(整数)の仕方を0.1がいくつとみて、整数のかけ算と同じように考えたり説明したりしている。	小数のかけ算に関心を持ち、小数のかけ算の仕方を考えようとしている。
	②小数のわり算	A	(小数)÷(整数)の計算の意味や仕方、小数倍の意味を深く理解し、手際よく(小数)÷(整数)の計算をしたり商を適切に処理したりすることができる。	(小数)÷(整数)の仕方を0.1がいくつとみて、整数のわり算と同じように考えそのよさや特徴に触れながら説明している。	小数のわり算に関心を持ち、進んで小数のわり算の仕方を考えようとしている。
		B	(小数)÷(整数)の計算の意味や仕方、小数倍の意味を理解し、(小数)÷(整数)の計算をしたり商を処理したりすることができる。	(小数)÷(整数)の仕方を0.1がいくつとみて、整数のわり算と同じように考えたり説明したりしている。	小数のわり算に関心を持ち、小数のわり算の仕方を考えようとしている。
	③小数倍	A	小数倍の意味を深く理解し、手際よく割合を小数で求めることができる。	図を使って2つの数量の割合を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	割合が小数で表される場合に関心を持ち、進んで割合の意味や求め方を考えたり説明したりしようとしている。
		B	小数倍の意味を理解し、割合を小数で求めることができる。	図を使って2つの数量の割合を考えたり説明したりしている。	割合が小数で表される場合に興味を持ち、割合を小数で表そうとしている。
学 わくわく算数ひろば	●見積もりを使って	A	100や1000などのまとまりをつくって見積もる仕方を深く理解し、手際よく数量の合計を見積もることができる。	100や1000などのまとまりをつくって見積もる仕方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	見積もりに関心を持ち、進んで見積もりを用いて判断しようとしている。
		B	100や1000などのまとまりをつくって見積もる仕方を理解し、数量の合計を見積もることができる。	100や1000などのまとまりをつくって見積もる仕方を考えたり説明したりしている。	見積もりに関心を持ち、見積もりを用いて判断しようとしている。
	●どんな計算になるのかな	A	整数の四則計算の意味を深く理解し、手際よく演算を決定することができる。	演算を決定し、その根拠を考え、図や式やことばを用いて順序立てて説明している。	どんな計算になるのかを調べ、進んでわけを説明しようとしている。
		B	整数の四則計算の意味を理解し、演算を決定することができる。	演算を決定し、その根拠を考え、図や式やことばを用いて説明している。	どんな計算になるのかを調べ、わけを説明しようとしている。
13 調べ方と整理のしかた	A	A	二次元の表の特徴、よみ方、かき方を深く理解し、手際よく二次元の表をよんだり、かいたりすることができる。	二次元の表は、2つの観点で表に整理することができるよさに気づき、その特徴に触れながら説明している。	2つのことがらを調べることに関心を持ち、進んで二次元の表を使った整理の仕方を調べようとしている。
		B	二次元の表の特徴、よみ方、かき方を理解し、二次元の表をよんだり、かいたりすることができる。	二次元の表は、2つの観点で表に整理することができるよさに気づき説明している。	2つのことがらを調べることに関心を持ち、二次元の表を使った整理の仕方を調べようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準			
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
思 表 を 使 っ て 考 え よ う	A	二次元の表を使って、示された条件を手際よく分類・整理することができる。	示された条件を二次元の表に分類・整理したものをよみとり、問題を解決する方法を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	二次元の表の活用に関心を持ち、進んで問題を解決しようとしている。	
		B	二次元の表を使って、示された条件を分類・整理することができる。	示された条件を二次元の表に分類・整理したものをよみとり、問題を解決する方法を考えたり説明したりしている。	二次元の表の活用に関心を持ち、問題を解決しようとしている。
14 分 数	①1より大きい分数の表し方	A	真分数、仮分数、帯分数の意味を深く理解し、手際よく仮分数に直したり、帯分数や整数に直したりすることができる。	単位分数のいくつ分として1より大きい分数の表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	1より大きい分数に関心を持ち、その表し方や仕組みを進んで調べようとしている。
		B	真分数、仮分数、帯分数の意味を理解し、仮分数に直したり、帯分数や整数に直したりすることができる。	1より大きい分数の表し方を考えたり説明したりしている。	1より大きい分数に関心を持ち、その表し方や仕組みを調べようとしている。
	②分数のたし算・ひき算	A	同分母分数のたし算とひき算の仕方を深く理解し、手際よく計算することができる。	同分母分数のたし算とひき算の仕方を単位分数のいくつ分で考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	分数のたし算とひき算に関心を持ち、進んでその仕方を考えようとしている。
		B	同分母分数のたし算とひき算の仕方を理解し、計算することができる。	同分母分数のたし算とひき算の仕方を考えたり説明したりしている。	分数のたし算とひき算に関心を持ち、その仕方を考えようとしている。
	③等しい分数	A	等しい分数の意味や見つけ方を深く理解し、数直線を使って等しい分数を手際よく見つけることができる。	分数が等しいかどうかを、数直線を使って適切に判断し、その根拠を考えたり説明したりしている。	等しい分数に関心を持ち、進んでそれらを見つめたり調べたりしようとしている。
		B	等しい分数の意味や見つけ方を理解し、数直線を使って見つけることができる。	分数が等しいかどうかを、数直線を使って考えたり説明したりしている。	等しい分数に関心を持ち、それらを見つめようとしている。
15 変 わり 方	A	伴って変わる2つの数量の変化や関係の調べ方を深く理解し、表、式、グラフを使って手際よく問題を解くことができる。	伴って変わる2つの数量について、変化を表やグラフにいたり、関係を式に表したりして考察し、その特徴に触れながら説明している。	伴って変わる2つの数量について、積極的に、表、式、グラフなどに表して調べようとしている。	
		B	伴って変わる2つの数量の変化や関係の調べ方を理解し、表、式、グラフを使って問題を解くことができる。	伴って変わる2つの数量について、変化を表やグラフにいたり、関係を式に表したりして考察している。	伴って変わる2つの数量について、表、式、グラフなどに表そうとしている。
16 直 方 体 と 立 方 体	①直方体と立方体	A	直方体、立方体の意味、及びそれらの見取図や展開図の見方やかき方を深く理解し、手際よく構成要素について調べたり、見取図や展開図をかいいたりすることができる。	構成要素に着目して、直方体や立方体とそれらの見取図や展開図について考察し、その特徴に触れながら説明している。	直方体や立方体に関心を持ち、進んで面、辺、頂点の数、見取図や展開図を調べようとしている。
		B	直方体、立方体の意味、及びそれらの見取図や展開図の見方やかき方を理解し、構成要素について調べたり、見取図や展開図をかいいたりすることができる。	構成要素に着目して、直方体や立方体とそれらの見取図や展開図について考察したり説明したりしている。	直方体や立方体に関心を持ち、面、辺、頂点の数、見取図や展開図を調べようとしている。

単元	小単元	観 点 別 学 習 状 況 の 評 価 規 準				
		知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	②面や辺の平行と垂直	A	直方体や立方体について、面や辺の平行、垂直の位置関係を深く理解し、手際よく、平行や垂直になっている辺や面をみつけることができる。	面や辺を平行、垂直の観点から直方体や立方体について考察し、その特徴に触れながら位置関係を説明している。	直方体や立方体について、面や辺の位置に関心をもち、進んで調べようとしている。	
		B	直方体や立方体について、面や辺の平行、垂直の位置関係を理解し、平行や垂直になっている辺や面をみつけることができる。	面や辺を平行、垂直の観点から直方体や立方体について考察したり説明したりしている。	直方体や立方体について面や辺の位置について、調べようとしている。	
	③位置の表し方	A	座標を使った平面や空間の位置の表し方を深く理解し、手際よくその位置を表したり、よんだりできる。	平面上や空間上の位置の表し方を考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	位置の表し方に関心をもち、進んで位置の表し方を身につけようとしている。	
		B	座標を使った平面や空間の位置の表し方を理解し、その位置を表したり、よんだりできる。	平面上や空間上の位置の表し方を考えたり説明したりしている。	位置の表し方に関心をもち、位置の表し方を調べようとしている。	
	学 わ く わ く 算 数 ひ ろ ば	思 だれでしょう	A	問題の条件に照らして順序よく推論する仕方を深く理解し、二次元表を使って、手際よく論理の問題を解くことができる。	二次元表を使って、問題の条件にあてはまるかどうかを筋道立てて考え、そのよさや特徴に触れながら説明している。	論理の問題に興味をもち、進んで取り組もうとする。
			B	問題の条件に照らして順序よく推論する仕方を理解し、二次元表を使って、論理の問題を解くことができる。	二次元表を使って、問題の条件にあてはまるかどうかを筋道立てて考えたり説明したりしている。	論理の問題に興味をもち、取り組もうとする。
●みらいへのつばさ		A	文章や数量の意味を深く理解し、問題を解くのに必要な情報を適切に選択して問題を解くことができる。	文章や数量の意味をもとに解決の方法を考え、その特徴に触れながら説明している。	算数で学んだことをいかして、進んで自身の生活や地域社会のことを見直そうとしている。	
		B	文章や数量の意味を理解し、問題を解くのに必要な情報を選択して問題を解くことができる。	文章や数量の意味をもとに解決の方法を考えたり説明したりしている。	算数で学んだことをいかして、自身の生活や地域社会のことを見直そうとしている。	